



こんにちは。秋真っ盛りですね！
秋と言えば実りの季節。実りと言えばイネ・・・
今回は**イネ科大特集**ですw

クイズ：下の植物写真の中にクマが3匹隠れています。
(見つけてみてネ！)

エノコログサ (イネ科)



生薬名：**狗尾草** (クビソウ)
薬用部位：全草
主要成分：不明
薬効：**解熱、かすみ目**
花言葉：遊び、愛嬌
～通称ねこじゃらし。けれども名前の由来は犬のしっぽに似てるからだそうです。
茶色いのはキンエノコログサといいます。
※そこらじゅうに生えています。

イネ (イネ科)



生薬名：**膠飴** (コウイ)
薬用部位：種皮を除いた種子を加水分解し糖化した水飴
主要成分：**マルトース**
薬効：**滋養、止痛、止咳**
花言葉：神聖
～Vol.46でも登場したイネ。生薬の膠飴はベッコウ飴のよう。食べると田舎の味がします。

ススキ (イネ科)



生薬名：**芒茎** (ボウケイ)
薬用部位：茎
主要成分：**多糖類、トリシン**
薬効：**利尿、解熱、解毒**
花言葉：活力、精力
～Vol.47に秋の七草として登場し話題になったススキ君。秋の風物詩を担う雑草界のエース。
※その辺に生えています。

オヒシバ (イネ科)



生薬名：**牛筋草** (ギョウキンソウ)
薬用部位：全草
主要成分：**タンパク質、デンプン**
薬効：**利尿、去痰、下痢止め**
花言葉：雑草のように生きる
～別名チカラシバともいいます。似たやつにメヒシバがあります。
※いたるところに生えています。

パンパスグラス (イネ科)



花言葉：高輝、人気
～南米はアルゼンチン原産の園芸品種。大学の掲示板近くに植えてあるドでかいやつです。薬用にはなりません、パルプの原料にはなるそうです。「ススキではありません。パンパスグラスです。」

オオムギ (イネ科)



生薬名：**麦芽** (バクガ)
薬用部位：穎果 (えいか)
主要成分：**タンパク質、デンプン、消化酵素、ビタミンB**
薬効：消食、健胃、退乳
花言葉：活力、精力
～オオムギは主にビールやウイスキーの原料に、コムギはパンになります。

シマスズメノヒエ (イネ科)



～アルゼンチン原産の帰化植物。小笠原諸島で最初に発見されたので、シマ(島)と言う名がついています。大正時代に確認され、第二次世界大戦後急速に増えました。一応家畜の飼料にもなります。
※どこにでも生えています。

メリケンカルカヤ (イネ科)



～北米原産の帰化植物。第二次世界大戦後、アメリカから日本に入り爆発的に増殖しました。名前の由来はアメリカン→メリケン。
白い毛が多数あり秋には全体が紅葉するのが特徴的です。
※振り返れば生えています。

“実るほど、頭(こうべ)をたれる、稲穂かな”。秋はイネ科の雑草のシーズンです♪散歩がてらに探してみませんか？